

ふれて ささえて まちづくり
ふれあい
ネットワーク

社協だよりは、共同募金の
配分金により発行されています。

もろやま 社協だより

社協は「ふくしのまちづくり」をすすめるための公共性・公益性
の高い民間の福祉団体です。

平成 24 年 9 月 20 日 発行

福祉ふれあい体験

～夏休みに過ごした 心あたたまると時～

子育てサロン

参加者：3 人



場所：ウィズもろやま(福祉会館)
8月23日

あいあい作業所

参加者：2 人



場所：あいあい作業所
7月25日～27日

デイサービス体験

参加者：8 人



場所：毛呂山町デイサービスセンター
8月1日～3日
場所：悠久園デイサービスセンター
8月6日～8日
場所：薫風園デイサービスセンター
8月8日～10日

社協だより作成体験

参加者：6 人



場所：ウィズもろやま(福祉会館)《取材/町内》
8月13日～14日

体験に参加してくれた方たちに
缶バッジをプレゼントしました！



第75号

◆ も く じ ◆

| | |
|-----------|-----|
| 福祉ふれあい体験 | 2～3 |
| 赤い羽根共同募金 | 4 |
| 社協事業のお知らせ | 5 |
| 事業のお知らせ | 6 |
| 歳末たすけあい募金 | 7～8 |
| 特集 | 9 |

2012ねん♡なつやすみ

福祉ふれあい体験

～夏休みに過ごした 心あたたまると時～

光の家利用者とクッキング 参加者: 30人



場所：光の家療育センター 8月2日、9日

社協（ボランティアセンター）では、今年も小学生から高校生を対象とした『福祉ふれあい体験』を実施し、11種類の体験メニューに73人が参加してくれました。この事業は、障害のある方や高齢の方、子どもたちや地域のボランティアさんなどと一緒に過ごすことで、実際の福祉の仕事を知り、地域福祉についての理解と関心を深めてもらうことを目的に毎年実施しているものです。『福祉ふれあい体験』という短い活動でしたが、どのメニューの参加者も、とってもいい笑顔を見せてくれました。

光の家利用者との交流体験 参加者: 11人



場所：光の家療育センター
8月1日（午前・午後）、2日（午前・午後）

保育園体験 参加者: 2人



場所：上町保育園・旭台保育園
8月1日～17日（期間内の希望日3日間）

広報録音体験 参加者: 4人



場所：ウィズもろやま（福祉会館）
8月20日

絵手紙体験 参加者: 7人



場所：グループホームけいあい川角 8月16日
場所：グループホームけいあい前久保 8月21日

体験者の感想

絵手紙のやり方がわかってうれしかったです！
（小3・男子）

みんなとパフェを作ってすごく楽しかった！
（小6・女子）

デイサービスでお年寄りの接し方などが学べて勉強になりました！（中1・女子）

光の家利用者さんたちと触れ合え、とてもいい経験になりました！（中2・女子）

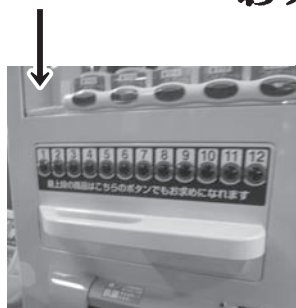


※『ユニバーサルデザイン』とは、年齢・性別・国籍・障害の有無や能力の違いに関係なくみんなが利用できるように製品・環境などを設計(デザイン)することです。

2つのグループに分かれて2ヶ所を取材しました。ここでユニバーサルデザインについてまとめた記事をご紹介します。

役場のバリアフリー

いとうはんはいいきかせが
いいひとくるまいのひと
かいカルやすいようにい
いところいうえののみの
のボタンがあった。



▲ 自動販売機

最近登いようしたマイ・ケーと
見えない人が使うものがありマイ・ケー
の光ではんのかうの赤青黒
のところでセンサーがはんのかうし
社課までいけた。



▲ つえ[マイ・ケー]

外のかいだんは、てすりや
点字ブロックがあった。
ちゃうしゃ場は、車いすの
マークがあり、だんさも
なく入り口の一番近い
場所がありました。

毛呂山町
役 場



♡ 平野萌奈 記者 ♡



♡ 飛崎茶子 記者 ♡



♡ 飛崎瑚子 記者 ♡

東公民館のユニバーサルデザイン

水飲み機 ▶



自動点灯器 ▶



東公民館には、
車いすの人でも水が飲
める水道があります。

健康な人が使う
のには、低いけど
車いすの人にはとても
便利だと思いました。

東公民館には、自動
でつく電気があります。
電気が自動について
とてもびっくりしました。

東公民館には
段差がない！

東公民館に段差が
ないことを知てはるか？
障害者の方でも公民館
が使いやすいにな
っている事がとても良い事だ
と思いました。

東公民館



♡ 福田華梨 記者 ♡

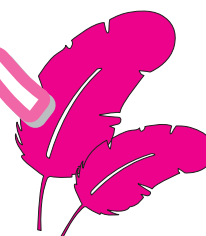


♡ 鈴木陽穂 記者 ♡



★ 鈴木宣孝 記者 ★

あなたの募金はあなたのまちへ



～赤い羽根共同募金運動がはじまります～

運動実施期間 10月1日(月)～12月31日(月)

埼玉県共同募金会毛呂山町支会では、本年度も赤い羽根共同募金運動を実施します。

共同募金運動は、社会福祉法に定められており、

その目的は「地域福祉の推進を図るため」となっております。

共に助け合い、共に暮らす、暮らしやすいまちづくりにご協力ください。

◎一世帯あたりの目標額は320円（毛呂山町全体の目標額は3,619,000円）

共同募金は、運動の開始にあたり、事前に福祉施設や団体から助成要望を受け付け、その支援に必要な資金の総額に基づき目標額（必要額）を定めている計画募金です。強制ではありませんが、募金の趣旨にご理解をいただきご協力をお願いします。



1

【募金の実施方法】

- 戸別募金…福祉委員(区長)や自治会役員の方にご協力いただき、各戸に赤い羽根を配布し、募金を呼びかけます。
- 街頭募金…町内の駅や行事等に出向き、募金を呼びかけます。
- 学校募金…町内の小・中学校及び高等学校へ呼びかけ、校内での募金活動をお願いします。
- 職域募金…町内公共施設や各種団体などに、クオカードや図書カード等の購入による募金を呼びかけます。

2

【赤い羽根バッジ・クオカードの販売】

寄付金付バッジとクオカード・図書カードを販売いたします。ぜひご協力をお願いします。

《バッジ》500円以上（全額が寄付）

《クオカード》1,000円以上（内500円以上が寄付）

《図書カード》1,000円以上（内500円以上が寄付）

※カード額面は500円分です。

【申込み】埼玉県共同募金会毛呂山町支会
（社会福祉協議会内）

3

【募金箱設置協力店募集】

赤い羽根共同募金運動実施期間中、募金箱設置及びポスター掲示にご協力いただける店舗企業を募集しています。ご協力いただける場合は、支会事務局へご連絡お願いいたします。

【設置期間】

10月1日(月)～12月21日(金)

【設置物】

樹脂製募金箱

ポスター・ステッカー 等

4

【共同募金は税制上の 優遇措置が受けられます】

共同募金に対する寄附金は、法人税法及び所得税法上の優遇措置が受けられます。また、地方税法上の住民税についても優遇措置が受けられます。詳細については支会事務局へお問い合わせ下さい。

埼玉県共同募金会毛呂山町支会
（社会福祉協議会内）
TEL.295-3111

赤い羽根共同募金はこんなことに使われています！

毛呂山町で集められた募金

50%

- ・毛呂山町社会福祉協議会への配分
地域に住む様々な人へ役立てます！

50%

- ・埼玉県の間福祉施設への配分
- ・災害時のための基金として積立
など

昨年度毛呂山町の募金総額は **3,124,374円** でした。

★たくさんのご協力ありがとうございます★

毛呂山町社会福祉協議会共同募金配分事業紹介

子

育てネットワーク 及び子育てサロン事業

毛呂山町社協では、子育て中の方々の情報交換や、関係機関、団体とのつながりを目的とした子育てネットワーク事業を行っています。また、子育て中の親子が安心して遊び、交流できる場所を提供する目的で子育てサロンを実施しています。



▲子育てサロンの様子



▲昨年度の金婚式祝いの様子

金

婚夫婦祝い事業

結婚50周年を迎える社協会員の方々を対象に、金婚夫婦祝い事業を行っています。さまざまな催しや食事、記念撮影、記念品の贈呈などがおこなわれます。

※今年度の申込みは終了しました。

福

祉教育推進事業

町内の小中学校の生徒や地域住民を対象に福祉への理解や関心を深める為、福祉体験を実施しています。また事業に協力し、企画立案に携る担い手を地域から発掘し、養成しています。



▲泉野小学校での福祉体験の様子

※上記事業は社会福祉協議会の自主財源と合わせて実施しています。

お知らせ

理解しましょう！

『心の病気』

外見では判らない誰もがなりうる『心の病気』。精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」では、心の居場所「クッキングハウス」を24年間続けている松浦幸子さんとメンバー（当事者）の方々をお招きして講演会を開きます。ぜひ、生の声を聞いて、多くの方に理解していただきたいと思います。申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

日時 10月10日（水）
13時30分から

（受付開始13時）

会場 ウイズもろやま（福祉会館）
参加費 無料

主催 精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」
問合せ 社会福祉協議会
☎（295）3111



『もこもこサロン作品展』

精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」が主催する「もこもこサロン」に参加している人達の作品を展示します。

日時 9月26日（水）
10月16日（火）

会場 ウイズもろやま（福祉会館）ロビー
問合せ 社会福祉協議会
☎（295）3111

『ゆずり葉の会』

第4回交流会のお知らせ

私たちのグループは、子どもにハンディーを抱える親とボランティアとの数名で、月1回程度話し合いを行っています。今回は講演会を予定しています。子どもとの件で悩みを抱えている方は、ぜひ一緒に話合ってみませんか。申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

日時 11月11日（日）
9時30分～11時

（受付開始9時）

会場 中央公民館 学習室
対象 毛呂山町在住・在勤の方
内容 「グループホームを立ち上げた経験談」

問合せ ☎（295）0197（鷲尾）

寄付・寄贈

みなさまからお寄せいただいた寄付金及び寄贈品は次のとおりです。これらの寄付は、地域で役立つ社会福祉事業に使わせていただきます。

【9月1日現在、順不同、敬称略】

・埼玉土建毛呂山東分会 5,000円

・毛呂山町ゴルフ連盟 102,500円

・毛呂病院福祉フェスタ実行委員会 50,000円

・パブスナック停車場 6,233円

・柴崎 安男 10,000円

・匿名（2件） 10,499円

義援金

お寄せいただいた義援金は、埼玉県共同募金会を通じ、被災された方々の支援に使わせていただきます。

・埼玉医科大学売店一同 9,112円

善意をありがとうございました。

もやし

★ちょこっとメモ★

◎もやしは、ビタミンC・鉄分・タンパク質・食物繊維など栄養が豊富です。消化酵素アミラーゼは疲れた胃をサポートし、植物性タンパク質は肝機能アップに。お酒やタバコの好きな人は毎日食べても♪また、植物繊維が胃腸を整え便通やコレステロールを排出し、吸収も防ぎます。

《豆知識》もやし（芽し、萌し、生し）という植物はなく、主に穀類、豆類の種子を水に浸して暗い所で“発芽、成長”させたもの（一般的に豆類が原料のものをさします）。

《調理のポイント》 繊維質が豊富なもやしのひげは、取ることによってビタミンCなどが流れ出てしまうので、栄養的には取らない方がよいでしょう。但し、料理を美しく仕上げたい場合にはない方が見た目よいですね。また、無農薬栽培と出荷時に洗浄している為、洗わないで調理しても大丈夫です。もし洗いたい場合は、水に弱いビタミンCを損なわない為にもやさしく洗いましょう！

デイサービスセンター 介護職員募集

応募資格： 介護福祉士、ホームヘルパー2級以上のいずれかの資格を有する人（要普通自動車免許）

勤務内容： 利用者の介護

勤務時間： 月～土曜日（週3日）午前8時45分～午後5時

賃金： 時給900円（2年目以降920円）

勤務場所： 毛呂山町デイサービスセンター（川角303-3）

募集人数： 若干名

採用予定日： 11月1日（木）

応募方法： 10月15日（月）までに履歴書（写真貼付）及び資格証明書の写しを社会福祉協議会《ウィズもろやま（福祉会館）内》へ提出してください。

問い合わせ： 毛呂山町社会福祉協議会
TEL. 295-3111 / FAX. 295-7258

地域歳末たすけあい運動に関するお知らせ

～みんなでささえあう あったかい地域づくり～

「歳末たすけあい運動」とは…

福祉委員(区長)さん等のご協力により、戸別募金を実施し、
住民の方からご協力いただいた募金をもとに福祉事業を実施しています。

新たな年を迎える時期(実施期間/12月1日～31日)に、

支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、
住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

毛呂山町で集められた募金は **100%** 毛呂山町のために使われます。

【※毛呂山町では、ご協力いただいた募金で下記の事業を実施する予定です。】

■歳末援護金事業

町内在住で町民税が非課税世帯の方に
援護金を支給します。



■新入学児童・生徒祝い事業

町内在住で母子・父子世帯に対し、
援護品(商品券)を支給します。



■おせち料理宅配事業

町内在住で、65歳以上の単身高齢者世帯に
おせち料理をお届けします。



【申請をするには…】

希望される方は **11月9日(金)**までに裏面の申請書にご記入のうえ、
社会福祉協議会《ウィズもろやま(福祉会館)内》へ申請してください。〈郵送可〉

● 歳末たすけあい援護金品申請書 ●

地域歳末たすけあい援護事業の対象世帯に該当しますので、援護金品を申請いたします。なお、記載内容に相違はありません。また、この申請に対する関係行政機関等への照会を承諾します。

社会福祉法人 毛呂山町社会福祉協議会会長 様

平成24年 月 日

申請者氏名

住 所 毛呂山町

電 話

申請区分・対象世帯

■ 歳末援護金事業

◎ 町内在住で、下記世帯に該当する町民税非課税世帯の方に援護金を支給

1 ひとり親世帯 ※18歳以下の子がいる世帯

2 単身高齢者世帯 ※平成24年10月1日現在65歳以上の単身高齢者

3 障害者（児）世帯 ※家族の中に障害者手帳の保持者がいる世帯

4 低所得者世帯 ※1～3にあてはまらない世帯

■ 新入学児童・生徒祝い事業

◎ 町内在住で、母子・父子世帯に対し、援護品（商品券）支給

5 ひとり親世帯 ※平成25年4月に町内小・中学校へ入学する子がいる世帯

■ おせち料理宅配事業

◎ 町内在住で、65歳以上の単身高齢者世帯におせち料理を配布

6 単身高齢者世帯 ※平成24年10月1日現在65歳以上で、一人で暮らしている方

家族欄

| 氏 名 | 年 齢 | 続 柄 | 職 業・学校(学年) | 対 象 者 | 備 考 |
|-----|-----|-----|------------|-------|-----|
| | | 世帯主 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

注意事項

※上記該当する区分に○をつけてください。

※1～4 町民税非課税証明書（15歳以上世帯全員・コピー可）
住民票（世帯全員分）添付してください。

※5については住民票（世帯全員分）を添付してください。

※6については添付書類ありません。

※生活保護世帯・施設等入所者は除く。

※町民税非課税世帯とは、世帯(家族)全員が町民税非課税であることが要件となります。

※おせち料理については、配分委員会で決定した後、地域の民生委員さんを通じてお渡しいたします。

※援護金を申請した場合は、おせちの申請はできません。

■申請書の記載事項は地域歳末たすけあい募金援護金品を配分すること以外の目的には使用いたしません。

《問い合わせ》〒350－0465 毛呂山町岩井西5－16－1 毛呂山町社会福祉協議会
TEL. 049－295－3111 FAX. 049－295－7258

特集

お弁当配達ボランティア 広がる地域のふれあいの輪

4月から始めた「お弁当配達ボランティア」の皆さんと、意見交換をかねた交流会を行いました。当日はお弁当の試食会も行われ、室内は笑顔と笑い声であふれていました♪

グループワーク

半年間の経験の中で、感じたこと、これからの希望などを話し合っていました。皆さまからのご意見の一部を紹介いたします。



▶話し合いの様子

【活動を通じて感じたこと】

◎お花の話など、共通の話題でも話が弾み、お互いに笑顔になれる。

◎「暑いから体調に気をつけよう」など、ボランティア同士、お互いに声を掛け合いながら配達ができている。

◎半年間配達をして、少しずつ交流を深めることが出来ているように感じる。
◎配達をする時に会話をすることで元気をもらっている。

◎お弁当をお渡しし、代金を預かるとコインが温かくなっていた。温かくなるくらい握りしめて、楽しみに待っていてくれたのだと思う、とても嬉しくなった。



▶お弁当配達中の様子

【その他】

◎実際に活動をしていると自分の活動方法しかわからない。今回他のボランティアさんと話をしてみ、徒歩や自転車での配達をする人、車で配達する人など様々な方法があるのだとわかった。

お弁当試食会

グループワーク終了後、普段ボランティアさんに配っていたいるお弁当の試食会を行いました。活発な意見交換の後とあってお腹もぺこぺこ。皆さん会話を楽しみながらも、あつという間に完食でした。



▶試食会の様子

熱中症予防の呼びかけ

交流会終了後、ボランティアさんたちは『絵手紙の会』さんからいただいた絵手紙を添えて、熱中症予防のチラシと飲み物をお弁当利用者さんのお宅にお届け致しました。



お弁当配達ボランティア大募集中!!



給食サービス事業で金曜日の昼食を
高齢者のお宅に配達して下さるボランティアさんを募集します。

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 対象者 | 町内在住でボランティアに興味、関心のある方 |
| 募集人数 | 何人でも可 |
| 内容 | 金曜日の11時～12時の時間帯に高齢者のお宅にお弁当を配達する活動 |
| 問い合わせ | 毛呂山町社会福祉協議会 TEL. 295-3111 |

第22回 ふれあい広場

～ 食べて！ 笑って！ 福祉ふれあう秋祭り ～

福祉に対する理解と思いやりの心を育ててもらうため
『ふれあい広場』を行います。当日は、様々な福祉体験のほか、
模擬店や近隣市町村のゆるキャラも登場する予定です。
ぜひお越しください。

ウイズもろやま (毛呂山町福祉会館)

・ 小雨決行 ・

10月28日 (日)

10:00～15:00

たこやき



車イス体験

模擬店 / ステージ発表 / バザー / 福祉体験コーナー 他



◎バザー商品募集… 実行委員会で行う、バザーの商品を募集しています。ご協力いただける方は10月20日までにお寄せください。

☐ …食品(缶詰など)・手作り品・ぬいぐるみ・食器 ☐ …衣類

◎ボランティア募集… 当日ご協力いただけるボランティアさんを募集します。興味のある方、ご連絡お待ちしております。

《お問い合わせ》

毛呂山町社会福祉協議会 TEL. 295-3111

社会福祉法人

毛呂山町社会福祉協議会

ウイズもろやま (毛呂山町福祉会館) 内

〒350-0465 埼玉県入間郡毛呂山町岩井西5丁目16番地1

電話：049-295-3111 FAX：049-295-7258

URL <http://www.moroyama-shakyo.or.jp/>

《ご利用時間》

月曜日～金曜日 / 8:30～17:15 (祝日・年末年始を除く)

毛呂山町社協 検索

